

岡山工場見学

企業のゴミや家庭のゴミを選別したり、燃料化したりします。

RPF製造施設【産業廃棄物・一般廃棄物（容器包装プラ）】

廃棄されたプラスチック（塩ビ類を除く）と紙くず、木くず、繊維くずを原料にして、RPF固形燃料を製造しています。主に製紙会社の発電用ボイラー燃料として使用されます。



資源リサイクル施設内 ペットボトル破砕処理施設【一般廃棄物】

勝央町、奈義町から集められたペットボトルから、汚れたペットボトルや異物などを手作業で取り除いた後、細かく粉砕します。粉砕されたペットボトルは再生工場にて再資源化されます。



資源リサイクル施設内 飲料ビン保管施設【一般廃棄物】

勝央町、奈義町から集められた飲料（調味料）ビンから、汚れたビンやキャップ、ガラス等の異物を手作業で取り除いた後、再生工場に出荷し、再び新しいビンに生まれ変わります。



資源リサイクル施設内 木質チップ製造施設【産業廃棄物】

廃棄された木くずを原料にして、木のチップを製造しています。主に製紙会社の発電用及び熱回収用ボイラー燃料として使用されます。

